

世界一住みやすい国 ノルウェーに学ぼう

講演とシンポジウム

ノルウェーは世界で最も住みやすい国、世界で最も男女格差の少ない国です。物事を決めるあらゆる公的な場には、40%以上の女性がいます。ところがそのノルウェーも60年代までは、既婚女性の10人に9人が家にこもって家事育児をしていました。それが今日のような社会に変わった背景には、女たちの長い闘いがあったからです。ノルウェー民主主義の原点である普通の市民の価値観、地方自治体の政治や選挙制度を学び、日本の未来を考えてみませんか。

日時：2010年8月10日（火）18：00～

会場：ニセコ町民センター2F 一般研修室

資料代として500円申し受けます

第Ⅰ部：18：30～19：30 基調講演 三井マリ子（女性政策研究家）

第Ⅱ部：19：40～20：40 シンポジウム：女性議員が増えて町はこう変わる
パネラー：近隣町村女性議員の方々



講師プロフィール

三井マリ子（女性政策研究家）

高校教員、東京都議（2期）、大学講師、大阪府豊中市男女共同参画推進センター初代館長などを歴任。ノルウェーのクオータ制や選挙制度を講演・執筆を通し紹介し続ける。全国フェミニスト議員連盟を創設し初代表。著書『女たちのパワーブック』（かもがわ出版）、『男を消せ！ノルウェーを変えた女のクーデター』（毎日新聞）、『ママは大臣ババ育児』（明石書店）、『ノルウェーを変えた髭のノラ』（明石書店）ほか。

主催：未来のニセコを拓く会

後援：ノルウェー王国大使館 財団法人北海道女性協会
ニセコ町 ニセコ町教育委員会

問い合わせ先：未来のニセコを拓く会

斉藤：電話 0136-59-2822 携帯 080-3114-3145

平岩：電話 0136-44-1838 携帯 090-6210-4268